

2026-27秋冬婦人服・婦人雑貨MD&トレンド分析

このセミナーは来秋冬に向けて、的確かつ精度の高いMD、企画、販売計画、バイイング行う為に、マーケットを熟知する講師が今秋冬の売れ筋やリアルなファッションを検証します。そのデータ+最新海外情報を基に、来秋冬に売れる商品と押さえるべきテイストや注目すべき素材、カラー、配色、スタイリング&アイテム、ファッショングッズをMD軸で具体的に分析・予測します。

PART-I

10:30

12:00

2026-27秋冬注目の婦人靴・バッグ・洋品・アクセサリ (テイスト・アイテム・MDマップ付)

講師：鈴木 雅子 (ファッショングッズディレクター)

◎アップグレードしたデイリーアイテムに注目。コンフォタブルな使用感やシーンレスな汎用性とトレンド性を合わせ持つバランスを重視と気持ち上がる高価値雑貨を考える。

☆シューズ：ローファーやパレエシューズ、スニーカーの良いとこ取りで、より軽いフラットアイテムが広がる。

☆バッグ：軽量化など、進化したベーシックレザーに再注目。ファーリー素材や布帛メッシュ等、テクスチャーも拡大。

☆服飾雑貨：トラッド柄のスカーフや、パンダナなど首に巻くアイテムが増加。防寒はダウンから薄綿へ変化。

☆アクセサリ：チャームアクセサリが継続&拡大し、モチーフが多彩に。カラフル感も秋冬の良いアクセントに。

PART-II

13:00

14:30

2026-27秋冬注目のスタイリング&アイテム (月別スタイリング&アイテムマップ付)

講師：中井 迪夫 (クリエイティブディレクター)

◎景気後退と深刻な温暖化に対する価値変化のキーワードは、「創造性と遊びの力」。

控えめで実用的なスタイルが続いた数シーズンを経て、多様に再構築された日常的な服へ関心が強まる。

☆トップス：軽衣料アイテムが重要となりシャツがマストアイテムになる。

またシャツコーディネイトは、カットソー&ニットアイテムが基本となる。

☆ベスト：温暖化の中、残暑(9月)に向けた中間アイテムであるベストを活用したレイヤードスタイリングを強化する。

☆ボトム：新しいボリューム感のスカートとワイドパンツに変わる新しいシルエットのパンツバリエーションの拡大に注目。

☆アウター：レトロやモッズテイストのニュージャケットと着丈変化で温暖化に対応したジャコットやコートの活用が重要に。

PART-III

14:45

16:15

2026-27秋冬注目のカラー・配色&カラーマーチャンダイジング (カラーマップ28色&配色マップ付)

講師：小森 美穂子 (ファッションディレクター)

※HPにカラーブックのサンプル公開中です。

◎コントラスト配色や生き生きとした彩りの提案が一部にカムバック。色の魅力をストレートに訴求する。

☆注目のカラーグループ：トーンが重視される。やや高彩度し、プリリアント、ストロング、ディープに注目。

継続してグレイッシュトーンも重要。色相ではキャメル、オリーブグリーン、ネイビー、マゼンタ。

☆注目の配色とMD：配色の魅力を継続的に訴求。無難なワンカラー、ワントーンからの脱却を目指す。

PART-IV

16:30

18:00

2026-27秋冬アイテム別・注目のテキスタイル (アイテム・月別生地イメージマップ付)

講師：中井 迪夫 (クリエイティブディレクター)

※会場内にて生地スワッチ及び参考資料を展示します。

◎長い夏、短い秋に対応する気温に左右されないテキスタイルコーディネーションとレトロやノスタルジックなテキスタイルに注目。癒しや自己再生を意味する「リプレニッシュ」がキーワードに。

☆2025年秋の立ち上がりからセール前まで市場で動いた素材から2026~27秋冬を展望する。

☆テキスタイル軸で分析する2026~27秋冬のコア素材とトレンド素材の展開及びMDの着眼点。

☆注目は、長い夏、短い秋に向けたフラット素材、凹凸素材、透け感素材でのテキスタイルコーディネーション。

冬は、起毛やリラックス感のある素材の活用。特にチェック柄、起毛感、クラフト感、光沢感、カモフラージュ柄等が重要に。

東京 1月14日(水) 10:30~18:00 長井記念館(渋谷2丁目)

●受講料：1名1コマ**15,400円**／2コマ**28,600円**／3コマ**37,400円**／4コマ**45,650円** (資料・消費税込)

●主催：株式会社ファッションリソースセンター・ファッション情報課

●お申込み：下記のお申込み書に必要事項と受講パートをご記入の上、FAXまたはHPのサイトよりお申込み下さい。折り返し、ご受
方 法 講票と請求書をメールにてお送りさせていただきます。ご受講票のみプリントアウトの上、当日会場の受付にご提出下さい。

●お支払い：お手数ですが、請求書到着後1週間以内に指定口座へお振込み下さい。(振込手数料はご負担願います)
方 法 一度お振込頂いた受講料は、ご返金致しかねますのでご了承下さい。

●お問い合わせ **TEL 0742(51)3747 FAX 0742(51)2339**

お申込み先

<https://www.trend-seminar.jp> (こちらからも、お申し込みいただけます)

MD&トレンド分析

受講申込書

会社名	請求書(要・不要)		入金予定日(月日)	
住所〒	☎()		FAX()	
受講日	受講パート	受講者名	部署・役職名	e-mail
/	I・II・III・IV			
/	I・II・III・IV			

本お申込みで取得致しました個人情報につきましては、当社は適正に管理し、今後、当社が主催する各セミナーのご案内をさせて頂くことのみを目的として利用させていただきます。尚、ご案内が不要な場合は、当社までFAXにてご連絡をお願い致します。

2026-27秋冬婦人服・婦人雑貨MD&トレンド分析

このセミナーは来秋冬に向けて、的確かつ精度の高いMD、企画、販売計画、バイイング行う為に、マーケットを熟知する講師が今秋冬の売れ筋やリアルなファッションを検証します。そのデータ+最新海外情報を基に、来秋冬に売れる商品と押さえるべきテイストや注目すべき素材、カラー、配色、スタイリング&アイテム、ファッショングッズをMD軸で具体的に分析・予測します。

PART-I

10:30

12:00

2026-27秋冬注目の婦人靴・バッグ・洋品・アクセサリ (テイスト・アイテム・MDマップ付)

講師：鈴木 雅子 (ファッショングッズディレクター)

◎アップグレードしたデイリーアイテムに注目。コンフォタブルな使用感やシーンレスな汎用性とトレンド性を合わせ持つバランスを重視と気持ち上がる高価値雑貨を考える。

☆シューズ：ローファーやパレエシューズ、スニーカーの良いとこ取りで、より軽いフラットアイテムが広がる。

☆バッグ：軽量化など、進化したベーシックレザーに再注目。ファーリー素材や布帛メッシュ等、テクスチャーも拡大。

☆服飾雑貨：トラッド柄のスカーフや、パンダナなど首に巻くアイテムが増加。防寒はダウンから薄綿へ変化。

☆アクセサリ：チャームアクセサリが継続&拡大し、モチーフが多彩に。カラフル感も秋冬の良いアクセントに。

PART-II

13:00

14:30

2026-27秋冬注目のスタイリング&アイテム (月別スタイリング&アイテムマップ付)

講師：中井 迪夫 (クリエイティブディレクター)

◎景気後退と深刻な温暖化に対する価値変化のキーワードは、「創造性と遊びの力」。

控えめで実用的なスタイルが続いた数シーズンを経て、多様に再構築された日常的な服へ関心が強まる。

☆トップス：軽衣料アイテムが重要となりシャツがマストアイテムになる。

またシャツコーディネイトは、カットソー&ニットアイテムが基本となる。

☆ベスト：温暖化の中、残暑(9月)に向けた中間アイテムであるベストを活用したレイヤードスタイリングを強化する。

☆ボトム：新しいボリューム感のスカートとワイドパンツに変わる新しいシルエットのパンツパリエーションの拡大に注目。

☆アウター：レトロやモッズテイストのニュージャケットと着丈変化で温暖化に対応したジャコットやコートの活用が重要に。

PART-III

14:45

16:15

2026-27秋冬注目のカラー・配色&カラーマーチャンダイジング (カラーマップ28色&配色マップ付)

講師：小森 美穂子 (ファッションディレクター)

※HPにカラーブックのサンプル公開中です。

◎コントラスト配色や生き生きとした彩りの提案が一部にカムバック。色の魅力をストレートに訴求する。

☆注目のカラーグループ：トーンが重視される。やや高彩度し、プリリアント、ストロング、ディープに注目。

継続してグレイッシュトーンも重要。色相ではキャメル、オリーブグリーン、ネイビー、マゼンタ。

☆注目の配色とMD：配色の魅力を継続的に訴求。無難なワンカラー、ワントーンからの脱却を目指す。

PART-IV

16:30

18:00

2026-27秋冬アイテム別・注目のテキスタイル (アイテム・月別生地イメージマップ付)

講師：中井 迪夫 (クリエイティブディレクター)

※会場にて生地スワッチ及び参考資料を展示します。

◎長い夏、短い秋に対応する気温に左右されないテキスタイルコーディネーションとレトロやノスタルジックなテキスタイルに注目。癒しや自己再生を意味する「リプレニッシュ」がキーワードに。

☆2025年秋の立ち上がりからセール前まで市場で動いた素材から2026~27秋冬を展望する。

☆テキスタイル軸で分析する2026~27秋冬のコア素材とトレンド素材の展開及びMDの着眼点。

☆注目は、長い夏、短い秋に向けたフラット素材、凹凸素材、透け感素材でのテキスタイルコーディネーション。

冬は、起毛やリラックス感のある素材の活用。特にチェック柄、起毛感、クラフト感、光沢感、カモフラージュ柄等が重要に。

大 阪 | 1月21日(水)・1月27日(火) | 10:30~18:00 WEB開催

●受講料：1名1コマ15,400円／2コマ28,600円／3コマ37,400円／4コマ45,650円 (資料・消費税込・送料別)

●主催：株式会社ファッションリソースセンター・ファッション情報課

●お申込み：下記の受講申込書に必要事項とご受講日・ご受講パートをご記入の上、FAXまたはHPのサイトよりお申込み下さい。折り返し、方法 請求書をメールでお送りさせていただきます。資料はご入金確認後にゆうパックにてご受講日前日着で発送いたします。

●お支払い：お手数ですが、請求書到着後1週間以内に指定口座へお振込み下さい。(振込手数料はご負担願います) 方法 一度お振込頂いた受講料は、ご返金致しかねますのでご了承下さい。

●お問い合わせ TEL 0742(51)3747 FAX 0742(51)2339

お申込先

https://www.trend-seminar.jp (こちらからも、お申し込みいただけます)

MD&トレンド分析

受講申込書

会社名	請求書(要・不要)		入金予定日 (月 日)	
住所 〒	☎ ()		FAX ()	
受講日	受講パート	受講者名	部署・役職名	e-mail
/	I・II・III・IV			
/	I・II・III・IV			

本お申込みで取得致しました個人情報につきましては、当社は適正に管理し、今後、当社が主催する各セミナーのご案内をさせて頂くことのみを目的として利用させていただきます。尚、ご案内が不要な場合は、当社までFAXにてご連絡をお願い致します。